

令和 6 年度事業報告書

目 次

1	障害者スポーツ大会の開催	1
2	全国障害者スポーツ大会等への選手派遣	1
3	障害者スポーツ団体の育成・拠点整備	2
4	障害者スポーツ人材の育成	3
5	障害者スポーツの普及啓発	3
6	(公財)日本パラスポーツ協会受託事業	5
7	関係機関との連携	6

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

令和6年度事業の執行状況

1 障害者スポーツ大会の開催

(1) 第18回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催

開催日	競技	対象	会場	参加選手
4月28日(日)	陸上、フライングディスク	車いす	ユニバー記念競技場	50
5月10日(金)	卓球	精	県立障害者スポーツ交流館	18
5月11日(土)	卓球	身・知	県立障害者スポーツ交流館	92
5月12日(日)	水泳	身・知	三木山総合公園屋内プール	93
5月17日(金)	バレーボール	精	県立障害者スポーツ交流館	22
5月18日(土)	ボッチャ	身	県立障害者スポーツ交流館	23
5月18日(土)	ボウリング	知	神戸六甲ボウル	53
5月19日(日)	サウンドテーブルテニス	視	県立障害者スポーツ交流館	45
5月25日(土)	バスケットボール	知	県立障害者スポーツ交流館	40
	バレーボール	知		中止
5月26日(日)	陸上競技	身・知	県立三木総合防災公園	312
	フライングディスク	身・知・精		205
	ソフトボール	知		57
	サッカー	知		164
計				1,174

身…身体障害者／知…知的障害者／精…精神障害者／視…視覚障害者

2 全国障害者スポーツ大会等への選手派遣

(1) 第23回全国障害者スポーツ大会近畿地区予選会への選手派遣

全国障害者スポーツ大会に派遣する近畿ブロック代表チーム(団体競技)を決定する近畿地区予選会に兵庫県チームを派遣。

令和6年度は、兵庫県主催でサッカー(知的)近畿地区予選会を実施。

開催日・場所 令和6年6月9日(日) 県立三木総合防災公園

【近畿地区予選会(6月)】

競技	R6年度 主催者
車椅子バスケットボール(身体)	近畿車いすバスケットボール連盟
バスケットボール(知的男子・女子)	大阪市
バレーボール(聴覚男子・女子)	近畿ろうあ連盟
バレーボール(知的男子・女子)	和歌山県
バレーボール(精神)	滋賀県
グランドソフトボール(視覚)	(社福)日本盲人会連合近畿ブロック協議会
ソフトボール(知的)	神戸市
サッカー(知的)	兵庫県

近畿地区連盟等がない競技は、近畿府県・政令市が持ち回りで開催

令和7年度は、滋賀県のリハーサル大会に位置付けられるため、滋賀県が開催

(2) 全国障害者スポーツ大会への選手派遣・育成

佐賀県で開催された第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」に兵庫県選手団を派遣するとともに、派遣選手の競技力向上のため合同練習会を開催。

大会期間	令和6年10月26日(土)～10月28日(月)	3日間
開催場所	佐賀市 ほか	
派遣人数	118人	選手 70人／コーチ・介護人等 48人
成績	メダル 67個	(都道府県・政令市 67選手団中 10位)
(大会新記録)	陸上：男子2部	立幅跳
	水泳：女子壮年	25m 平泳ぎ、50m 自由形
	女子壮年	25m 自由形

(3) 全国車いす駅伝競走大会への選手派遣

京都市で開催された「天皇杯 全国車いす駅伝競走大会」に兵庫県チームを派遣。

開催日	令和7年3月9日(日)
会場	国立京都国際会館前～たけびしスタジアム京都
成績	6位(全18チーム)

3 障害者スポーツ団体の育成・拠点整備

(1) 競技別県大会開催支援

競技団体の競技力向上や競技人口の拡大のため、団体が主催する競技大会等の開催に要する費用を助成した。

助成実績	24団体(1団体あたり上限8万円)	(R5年度 26団体)
対象団体	35団体	

(2) 競技別全国大会等派遣支援

競技団体の競技力向上を図るため、団体が行う全国大会等(国際大会含む)への選手派遣に要する費用を助成した。

助成実績	16団体(1団体あたり上限6万円)	(R5年度 17団体)
対象団体	35団体	

(3) 競技別団体設立支援

全県的な競技人口の拡大を図るため、その競技において県を代表する連盟・協会等の新たな設立に要する費用を助成した。

助成実績	1団体(1団体あたり上限5万円)	(R5年度 実績なし)
------	------------------	-------------

(4) 兵庫県障害者スポーツフェスティバル開催支援

障害者スポーツのすそ野の拡大を図り、障害の有無に関係なく、誰もが障害者スポーツを楽しむことができる大会やイベント等の開催に要する費用を助成した。

助成実績	10団体(1団体あたり上限4万円)	(R5年度 10団体)
助成対象	10大会	(ひょうごパラスポーツ指導者協議会各支部主催)

(5) 地域における障害者スポーツ推進拠点の整備

県立特別支援学校、企業、大学、団体等の体育施設を地域における障害者スポーツの拠点として活用するため、支援員(近隣の障害者スポーツ指導員等)による管理運営、活動指導等の支援を実施。

回数・利用人数 100回・3,061人(令和5年度実績121回・2,745人)

4 障害者スポーツ人材の育成

(1) 障害者アスリートマルチサポート事業の実施

専門的な技術指導(栄養学講座、用具メンテナンス、リハビリの指導等)、記録会、一般スポーツ団体との交流等の多面的な支援を行うことにより、障害者アスリートの総合的な競技力向上を図るとともに、一般競技者と双方向の交流によるパラスポーツへの参画者の増大を目指す。

また、次代を担うパラアスリートの発掘育成を目的に、全国大会等をめざす意欲あるジュニア(小中学生等)を対象として、ジュニア指導に精通した指導者による技術指導など、ジュニアに特化した多面的な支援を実施した。

- ・競技指導者による専門的技術指導を実施 30回(令和5年度実績32回)

実施競技 陸上競技/卓球/水泳/バレーボール

- ・一般スポーツ団体との交流、記録会、競技会 25回(令和5年度実績21回)

(2) 兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会の開催

地域における障害者スポーツ指導者養成のため、公益財団法人 日本パラスポーツ協会公認「初級パラスポーツ指導員」の養成講習会を開催。

受講資格 県内に居住又は勤務(在学)する18歳以上の者

日程: 講座: 令和7年1月11日(土)、12日(日)、18日(土)

実技: 令和7年1月19日(日)

会場: 障害者スポーツ交流館(神戸市西区)

修了者数 25人(令和5年度実績 40人)

5 障害者スポーツの普及啓発

(1) パラスポーツ王国2024の開催

障害の有無や程度に関係なく障害者スポーツに親しむことのできる参加型のイベントを開催。(神戸市との共同開催)

令和6年度からは、「兵庫ユニバーサルマラソン」の開催内容をあわせて実施。

開催日 令和6年11月3日(日・祝)

場 所 しあわせの村(神戸市北区)

内 容 ①パラスポーツ体験会

②FUNラン&ウォーク(車いすマラソン、ユニバーサルリレー等)

③青空市場(県立特別支援学校高等部による作品展示販売会)

来場者数 3,941人(令和5年度実績 3,520人)

(2) 第2回兵庫県ボッチャ大会 in 阪神の開催

スポーツを通じた共生社会の実現のため、障害や多様性への理解促進と神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会でのレガシー継承を目的に、年齢、性別、障害の有無に関係なく参加可能なボッチャ大会を開催した。

開 催 日 令和 7 年 2 月 8 日 (土)
場 所 芦屋市保健福祉センター
参加チーム数 県内外の 20 チーム

(3) 障害者スポーツ出前講座の実施

小中学校、企業、福祉団体等において、障害者スポーツの出前講座を実施し、障害者スポーツへの理解・参画を促す。

実施回数 37 回 参加人数 3,800 人 (令和 5 年度実績 22 回 2,648 人)

(4) パラアスリートとの交流、パラスポーツ体験事業の実施

令和 6 年 5 月に開催された、神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会の機運醸成とレガシーの継承、障害者スポーツの更なる機運醸成を目的に、小中学生等 (健常者と障害者との交流を想定) を対象とした、本県ゆかりのパラアスリートとの交流やパラスポーツ体験事業を実施。

- ・神戸 2024 世界パラ陸上大会 20 日前 PR イベント

開 催 日 令和 6 年 4 月 27 日 (土)
場 所 大丸神戸店東明石町筋道路
参加アスリート

朝原 宣治 (陸上競技)、白砂 匠庸 (パラ陸上競技:やり投げ) 等 6 名

- ・たじまユニバーサルデイ

開 催 日 令和 6 年 10 月 14 日 (月・祝)
場 所 やぶ市民交流広場 (養父市)
参加アスリート

新保 大和 (パラ陸上競技:円盤投げ)

- ・パラスポーツ王国 2024

開 催 日 令和 6 年 11 月 3 日 (日・祝)
場 所 しあわせの村 (神戸市北区)
参加アスリート

新保 大和 (パラ陸上競技:円盤投げ)
大矢 勇気 (車いす陸上)

(5) スポーツ協会広報誌の発行

当協会が実施する大会等の情報を中心に障害者スポーツ関連の話題を掲載した広報誌を発行し、各都道府県・県内各市町・関係団体・障害者スポーツ指導員等に配布。

1 回発行 1,500 部

(6) パラリンピック写真展・障害者スポーツ絵画展の開催

パラスポーツイベントに合わせ、施設等において写真展・絵画展を実施することにより、障害者スポーツへの理解を促す。

写真展・絵画展 実施回数 6 回（令和 5 年度実績 16 回）

(7) 兵庫県障害者スポーツ功労賞、特別優秀選手賞、優秀選手賞の贈呈

障害者スポーツの振興に功労のあった者又は団体、その他広く障害者の模範となった者又は団体を表彰してその功績を顕彰した。

受賞者	兵庫県障害者スポーツ功労賞	5 人	[令和 5 年度 2 人]
	兵庫県障害者スポーツ特別優秀選手賞	2 人	[令和 5 年度 2 人]
	兵庫県障害者スポーツ優秀選手賞	79 人	[令和 5 年度 60 人 1 団体]
	兵庫県スポーツ賞特別賞	2 人	[令和 5 年度 0 人]
	兵庫県スポーツ賞優秀賞	67 人	[令和 5 年度 54 人]

表彰式 令和 7 年 2 月 14 日(金) 神戸常盤アリーナ（神戸市長田区）

(8) 国際大会出場選手への激励金の贈呈

障害者スポーツの振興と県民に対する理解促進を図るため、国際大会に出場する選手の表敬訪問及び激励金の贈呈を実施した。

対象大会 パラリンピック（5 万円）、
デフリンピック、スペシャルオリンピックス世界大会、アジアパラ競技大会（3 万円）
その他 理事長が認める大会

実 績 第 20 回冬季デフリンピック出場選手 2 名
パリ 2024 パラリンピック競技大会出場選手 10 名
（令和 5 年度 2023 年スペシャルオリンピックス・ベルリン 1 名
杭州アジアパラ競技大会 22 名）

6 (公財) 日本パラスポーツ協会受託事業

「初級パラスポーツ指導員養成講習会」「地域における障がい者スポーツの振興事業」「実施環境の構築支援事業」など、当協会の目的と合致する事業について積極的に受託し、実施した。

- ・「初級パラスポーツ指導員養成講習会」（再掲）
- ・「地域におけるパラスポーツ振興事業」
 - ・サウンドテーブルテニスの周知と新展開
 - ・精神障害のある方のスポーツ環境づくり
 - ・パラクライミング教室
- ・「障害者スポーツ環境の構築支援事業」

障害者スポーツ用具（陸上用光刺激スタート発信装置、デフバレー用具、フレームランナー等）を購入し、大会・体験会等に活用

7 関係機関との連携

(1) 障害者スポーツ応援協定による取組

大学や企業、団体等との間で「障害者スポーツ応援協定」を締結し、練習場所の提供やボランティア派遣等、様々な形での障害者スポーツへの参画・支援を推進する。
協定締結団体 90 団体（令和 7 年 3 月 31 日現在）（大学等 20、企業 60、団体 10）

(2) 障害者スポーツネットひょうごとの連携

県内の障害者スポーツ関係団体・施設等を構成員とするネットワーク組織である「障害者スポーツネットひょうご」に参画し、協働事業の展開や情報共有を行った。

(3) ひょうごパラスポーツ指導者協議会との連携

地域で活動する指導者で構成する「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」の一層の活性化を図り、県内障害者スポーツの振興に資するため、指導者協議会との密接な連携協力のもと各種大会の開催、全国障害者スポーツ大会への選手派遣等を行った。

(4) 神戸世界パラ陸上、ワールドマスターズゲームズ関西主催団体との連携

両大会の開催に向け、各主催団体や関係団体との連携・協力のもと、機運醸成の取組を進めた。

令和 6 年 4 月 27 日（土） 世界パラ陸上 20 日前イベント（大丸神戸店東）

(5) その他団体等

公認指導員資格取得認定校と連携した若手指導者の育成、福祉事業所への大会周知など、様々な団体との連携を進める。

(参考) 財政基盤の強化

(1) 賛助会員の募集

関係団体、協賛実績のある法人、企業、社会奉仕団体等に兵庫県障害者スポーツ協会だより送付の機会等を活用し、広く加入を呼びかける。

賛 助 会 費 158,000 円（令和 5 年度実績 185,100 円）

(2) 協賛企業の開拓

兵庫県のじぎくスポーツ大会等の協賛企業の新規開拓を進めるとともに、大会プログラムへの広告掲載を積極的に行い、広告収入の拡大を目指す。

のじぎく大会協賛金 467,040 円（令和 5 年度実績 468,360 円）

一 般 寄 付 2,950,000 円（令和 5 年度実績 3,000,000 円）

(3) 障害者スポーツ支援自動販売機の設置

飲料販売企業の協力を得て、売上金の一部が当協会に寄附される障害者スポーツ支援自動販売機設置台数の増加を推進。

設置台数 60 台（令和 7 年 3 月 31 日現在）（令和 5 年度実績 61 台）